

北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書

北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に資するとともに、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たすなど、国土強靱化を図るうえで極めて重要な国家プロジェクトであります。

また、近年、温暖化に伴う集中豪雨や台風等により東海道新幹線の運休が問題となり、さらに南海トラフ地震が発生する可能性も高まっている中において、国民や物資の輸送手段として北陸新幹線が有する代替運送機能を整備し最大限発揮させることは非常に重要です。

特に、小浜京都ルートでの大阪までの開業効果は、災害に強い国づくり、人口の都市部一極集中の是正、地方の活性化など多岐にわたるものであることから、沿線地域の発展のみならず、日本の将来を描くためにも、首都圏と関西を結ぶ新幹線の日も早い全線開業が必要不可欠であります。

小浜京都ルートによる北陸新幹線の運行は、日本のエネルギーを半世紀にわたり支えてきた原子力発電所の立地である当町においては、整備計画以来事業の進捗を求め続けているものであることから、おおい町議会として下記の事項について強く要望いたします。

- 1 小浜京都ルートの優位性と整備効果について、沿線自治体や地域住民に対し丁寧な説明を行い理解促進に努めるとともに、敦賀・新大阪間の環境影響評価および北陸新幹線事業推進調査を迅速に進め、令和7年末までの駅位置・詳細ルートの公表および早期の認可・着工を実現すること。
- 1 貸付料の算定期間延長や、国費の大幅な増額等により整備財源を確保するなど、着工5条件の早期解決を図り、開業までの期間を最大限短縮し、一日も早い全線開業を実現すること。
- 1 JR小浜線は特急が運行されておらず、新幹線開業により旅客輸送量が著しく低下する路線ではないことから、敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線は存在しないことを明確にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年9月22日

衆議院議長	額賀	福志郎	殿
参議院議長	関口	昌一	殿
内閣総理大臣	石破	茂	殿
財務大臣	加藤	勝信	殿
国土交通大臣	中野	洋昌	殿
内閣官房長官	林	芳正	殿

福井県おおい町議会